


### 救マーク認定事業所

11月9日に、下記の35事業所に交付しました。

- 峰山ショッピングセンターメイン
- 京都府丹後文化会館
- 峰山地域公民館
- 峰山図書館
- 国民年金健康センター丹後おおみや
- 京丹後市社会福祉協議会 大宮支所
- あゆみが丘学園
- 丹後あじわいの郷
- 丹後あじわいの郷 ゆーらびあホテル
- 丹後地域地場産業振興センター
- 浅茂川温泉 静の里
- 海花亭紫峰閣
- 佳松苑
- 株式会社浜親「外湯 花ゆうみ」
- 坂木屋 瑠璃亭
- 碧翠御苑
- ホテルリゾーピア久美浜
- みなと悠悠
- 久美浜温泉 湯元館
- 特別養護老人ホーム 海山園
- 宇川温泉 よし野の里
- 宿房漁火亭
- うまし宿とト屋
- 有限会社東喜荘 海雲館
- 有限会社炭平旅館
- はしうど荘
- おしゃれサロン エミー
- おしゃれサロン エミー 在宅美容サービス部
- 各市民局
- 峰山総合福祉センター

順不同・敬称略

『救マーク』を取得して



国民年金健康センター  
丹後おおみや  
センター長  
田中 哲夫

今回、少しでも安心して当施設をご利用いただけるようにと思い、「救マーク」の認定事業所に申し込みました。不幸にもお客様に何かあったときには、その助けになればと思います。「救マーク」の認定事業所になって緊張しますが、少しでもご利用していただくお客様に安心をお届けできるようにがんばりたいと思います。

『救マーク』の認定を受けるには

消防本部が行う上級救命講習（八時間）を修了した従業員のかたが営業時間内に一人以上常駐し、救急患者が発生した場合の連絡役や応急手当などの救急活動計画書を作成しなければなりません。

有効期限があります

救マークの交付を受けてから一年です。認定事業所の救マーク更新については、交付日から一年を経過するまでに上級救命講習を修了した従業員のかたが、普及講習を受講することが必要となります。

さらなる普及に向けて

今後、も応急手当普及のために、計画的に「普通救命講習会」や「上級救命講習会」を開き、その中で「救マーク」認定事業所も増やしていきたいと考えています。

市民のみなさんの日常の暮らしだけでなく、観光に訪れたかたにも安心していただけるまちづくりのために、応急手当の普及とともに大町などです。

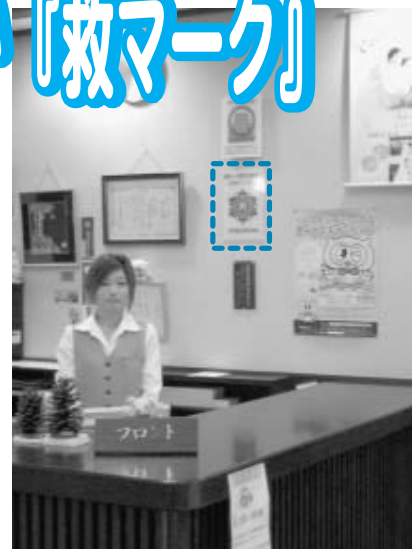


# ご存知ですか『救マーク』

救マーク認定事業所  
救命講習修了スタッフ常駐施設



京丹後市消防本部



消防のたもと

たんごの風 29号

119  
火災・救急・救助

代表 62-0119  
総務課 62-8119  
管理課 62-8129  
予防課 62-5119

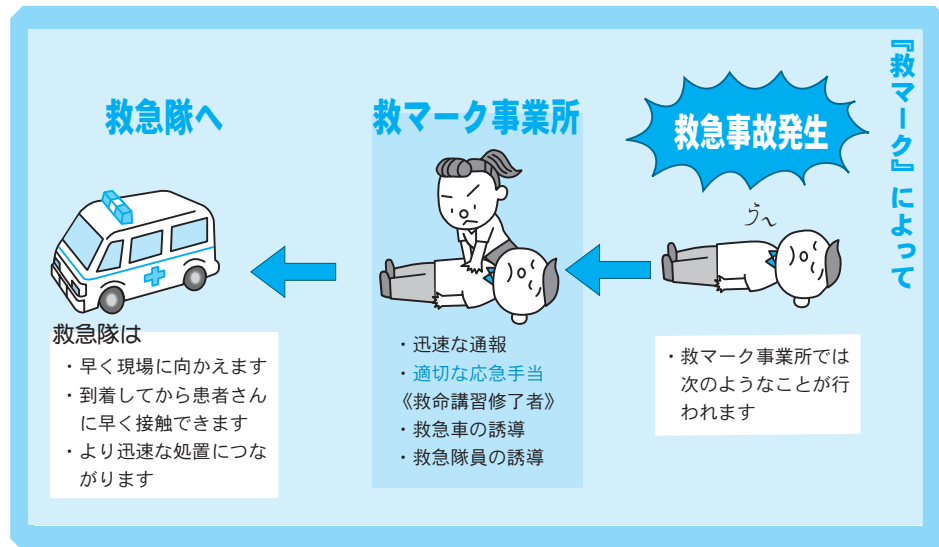
京都市内初です

市では、平成十八年十一月から、上級救命講習の修了者のかたが常駐する大型店舗や観光施設、事業所に「救マーク」プレートを交付して、救急患者に適切な対応ができることを認定する制度をはじめました。全国各地で取り組まれている制度ではありますが、京都市内では初めてのことです。

救命率の向上をめざして

京丹後市は、観光地であり年間を通じてたくさんのお客様が滞在しています。また面積が広く、救急車が現場へ到着するまでの時間が全国平均の六分より長く、その場に居合わせた市民（事業所）のみなさんによる応急手当、救急車の誘導などがとても大切になります。

このことから、消防本部を中心に市民のみなさんに応急手当の普及と救命率の向上をめざし「救マーク認定制度」を新設しました。



救急119 ロメロ

餅で窒息

～気道異物～


異物は、存在するはずのないものが体の中にあつて、それが何かの症状を引き起こすものです。

のどや気道に物を詰める代表的な異物といえば、餅やあめ玉、豆類、魚の骨などです。のど扁桃（へんと）腺あたりによく刺さる魚の骨は、生命に危険をおよぼすことはまれですが、気管の中に入った異物は、気道異物となつて呼吸困難を生じて窒息し、死に至らしめる重篤な症状ですので周囲にいたかたの緊急の応急手当が必要です。

食事をしているときに苦しみだしたのどをかきむしるような仕草を目撃したら、直ちに手のひらの付け根部分で背中（両肩甲骨の間）を四〜五回強く叩いて吐き出させてください。

今の季節は、お餅を食べる機会が多くなります。高齢者のかたは誤嚥（ごえん）をしてしまう可能性が高いため、少しずつゆっくりと食べるほうがよいです。気道異物は周囲の心配りで予防できるものと思います。

救急救命士  
吉岡 昌俊



住宅用火災警報器の詳しい設置方法などは  
京丹後市消防本部予防課（☎62-5119）または最寄りの消防署にお問い合わせください。  
京丹後市消防本部ホームページもご覧ください。http://www.city.kyotango.kyoto.jp/kcfd/index.html